

夏休み

文学

講師に『東京バンドワゴン』シリーズなどで人気の
小説家・小路幸也さんを迎え、創作講座を開催！
物語を書くことに挑戦してみたい中・高生のために、
物語作りをコーチしてくれるよ。
今年はオンライン・対面で同時開催！
この夏、文学に挑戦してみよう！

中・高生のための創作講座★2022@北海道立文学館

●テーマ——「短編小説を書こう!」「物語のあらすじ・設定を作ってみよう!」
(どちらか一つを選択します)

●スケジュール
7月27日(水) 13:00-16:00 〈小説の基本講座〉〈個別添削アドバイス〉〈なんでも質疑応答〉
8月10日(水) 13:00-16:00 〈個別添削アドバイス〉〈なんでも質疑応答〉

●対象——創作に興味がある北海道在住の中学・高校生。
7月27日・8月10日の全2日間参加できる方。
対面10名、オンライン5名。(どちらか選択。先着順)
※受講者の皆さまは、講座の前日までに、あらかじめ書き進めていた(あらすじや設定やアイデア)もしくは(書いて
いる作品(途中でも可))をメール、FAX、または郵送等で提出してください。そして各日の間に執筆を進め、
講座の中で小路先生に講評・添削していただくことになります。(受講期間、それぞれの作品を全員で共有し
ながら進めていきます)また、講座終了後も各々執筆を続け、作品集を制作します。

●参加費——無料

●必要なもの——【対面】 ※パソコンやタブレット等がない場合は、筆記用具のみで結構です。
① 筆記用具
② パソコンやタブレット等で執筆する場合、それらの機器
【オンライン】
① 原稿を執筆するためのパソコン、スマートフォン、タブレット等(スピーカー・マイク・カメラ機能のついたもの)
② 講座を受講するためのインターネット環境
(zoomを使用。長時間の通信を行いますので、通信環境および料金にご注意ください)

●講師——小路幸也(しょうじ・ゆきや)氏(小説家)



photo by 岩崎美里

1961年旭川市生まれ、江別市在住。
学生時代は仲間とバンドを組む。24歳で札幌の広告会社へ就職、ライター、
エディター、プランナーとして勤務。38歳で退社してフリーになり、シナリオ
ライターとしてゲーム制作に参加。2002年、『空を見上げる古い歌を口ずさ
む』で講談社メフィスト賞を受賞し、作家デビュー。著書は『東京バンドワ
ゴン』シリーズ(集英社)のほか、『DOWN TOWN』(河出書房新社)など多数。
2010年、初の映画化作品『東京公園』(青山真治監督)が公開。2022
年4月、シリーズ第17弾となる『ハロー・グッドバイ 東京バンドワゴン』(集
英社)発売。

●申し込み方法 メールで受け付けます。
受付期間：7月1日(金)から7月20日(水)
メール：bungaku@h-bungaku.or.jp
★メールの件名に「文学道場申し込み」と書き、本文に名前(ふりがな)、住所、電話番号、学校名と
学年を書いてください。折り返し、担当より確認のメールをお送りします。オンライン受講者は、
講座の前日までに通信チェックを実施します。(詳細は受講者にお伝えします)

主催／北海道立文学館、公益財団法人北海道文学館 後援／北海道、札幌市、札幌市教育委員会
指定管理者／公益財団法人北海道文学館
施設設置者／北海道教育委員会(教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課【代】011-231-4111)

道場

中島公園

Hokkaido Museum of Literature
北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4
TEL.011-511-7655
http://www.h-bungaku.or.jp/
フェイスブック、ツイッターでも情報発信中!